

予防

20. 職員のインフルエンザワクチン予防接種率

算式

【分子】 職員の自院でのインフルエンザワクチン予防接種者数

【分母】 職員数（11月1日現在）

※分母除外項目

1. 院外でのインフルエンザ予防接種者
2. 予防接種ができない者

定義

職員に実施したインフルエンザワクチン予防接種割合

指標の解説

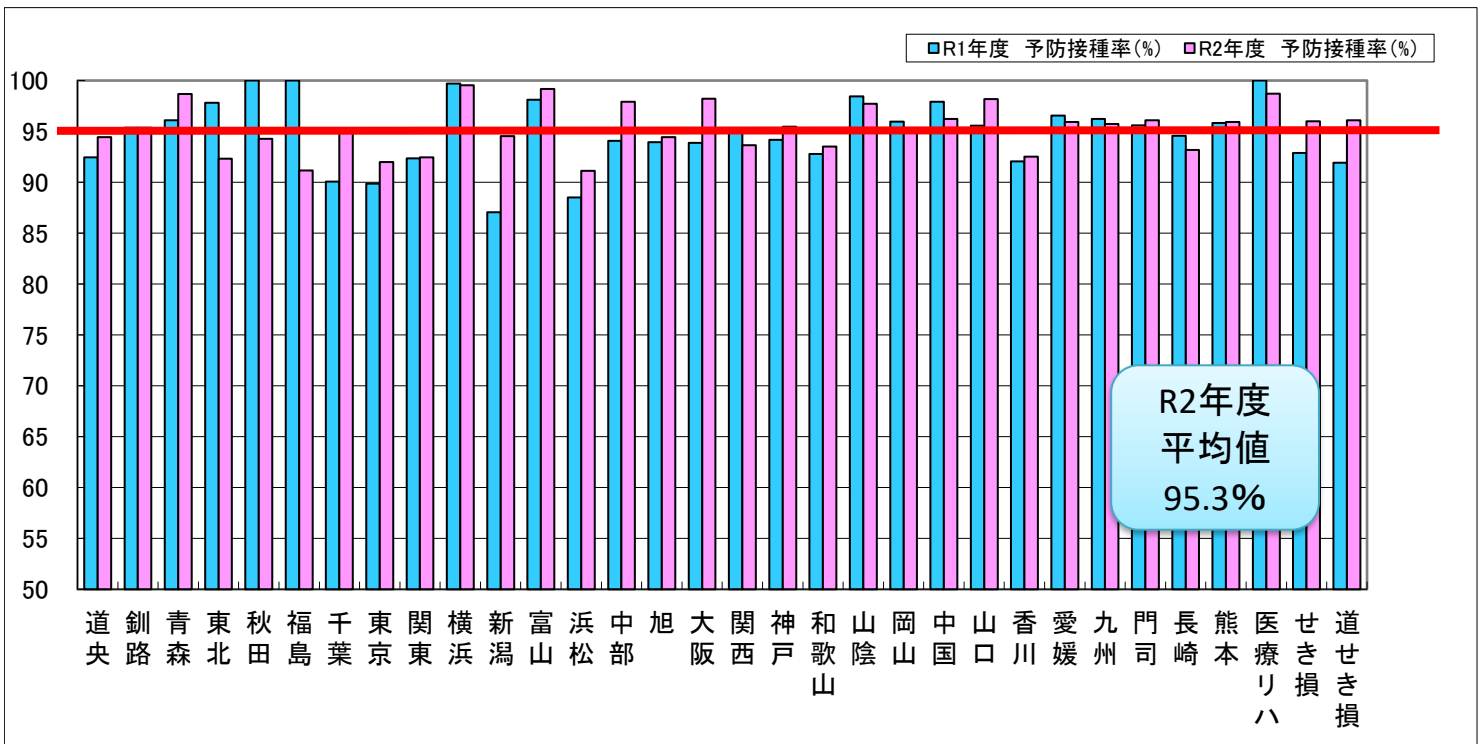
施設調査より抽出

安全で質の高い医療の提供に関して、院内感染防止対策への取組について職員へのインフルエンザワクチンの接種状況から評価する。

職員のインフルエンザワクチンの接種率は、患者の安全に関わる問題である。医療機関を受診する患者は、免疫力が低下していることが多く、病院職員からの患者及び職員間の感染を防止する必要がある。

接種率が高い場合には、院内感染防止対策に積極的に取り組んでいると評価できる。

20. 職員のインフルエンザワクチン予防接種率



No	施設名	R1年度			R2年度		
		分母	分子	予防接種率(%)	分母	分子	予防接種率(%)
1	道央	292	270	92.5	288	272	94.4
2	釧路	562	536	95.4	584	557	95.4
3	青森	383	368	96.1	380	375	98.7
4	東北	781	764	97.8	806	744	92.3
5	秋田	202	202	100.0	210	198	94.3
6	福島	445	445	100.0	476	434	91.2
7	千葉	765	689	90.1	758	722	95.3
8	東京	612	550	89.9	625	575	92.0
9	関東	1,188	1,097	92.3	1,205	1,114	92.4
10	横浜	1,304	1,300	99.7	1,285	1,279	99.5
11	新潟	340	296	87.1	311	294	94.5
12	富山	373	366	98.1	367	364	99.2
13	浜松	470	416	88.5	474	432	91.1
14	中部	825	776	94.1	817	800	97.9
15	旭	396	372	93.9	413	390	94.4
16	大阪	1,287	1,208	93.9	1,277	1,254	98.2
17	関西	1,240	1,179	95.1	1,261	1,181	93.7
18	神戸	532	501	94.2	506	483	95.5
19	和歌山	595	552	92.8	615	575	93.5
20	山陰	642	632	98.4	660	645	97.7
21	岡山	594	570	96.0	623	594	95.3
22	中国	717	702	97.9	742	714	96.2
23	山口	497	475	95.6	494	485	98.2
24	香川	807	743	92.1	867	802	92.5
25	愛媛	349	337	96.6	343	329	95.9
26	九州	793	763	96.2	822	787	95.7
27	門司	295	282	95.6	306	294	96.1
28	長崎	589	557	94.6	602	561	93.2
29	熊本	721	691	95.8	736	706	95.9
30	医療リハ	163	163	100.0	155	153	98.7
31	せき損	211	196	92.9	200	192	96.0
32	道せき損	223	205	91.9	231	222	96.1
合計		19,193	18,203	94.8	19,439	18,527	95.3
平均	500床以上	1,104	1,054	95.5	1,109	1,062	95.8
	400床以上	702	664	94.6	729	690	94.6
	300床以上	570	537	94.3	579	548	94.7
	300床未満	293	278	94.7	291	280	96.2